

目次

2	編集方針	96	環境
3	報告書のプロフィール	97	環境 目標実績一覧表
4	住友化学とは	99	気候変動対応
4	住友化学の歴史	110	環境保全
8	各事業部門の状況	112	大気環境保全
9	財務ハイライト	113	水環境の保全
		115	省資源・廃棄物削減
		116	生物多様性保全
		118	化学物質の適正管理
		118	土壌環境保全
		119	環境 データ編
		119	1 気候変動対応
		121	2 環境保全
11	サステナビリティの実現に向けて (For a Sustainable Future)		
12	社長メッセージ		
18	住友化学グループの企業理念		
21	住友化学グループの目指す姿		
22	経営として取り組む重要課題		
24	主要取り組み指標「KPI」		
33	中期経営計画とサステナビリティ		
34	サステナビリティ推進体制		
35	サステナビリティ推進の取り組み		
44	イニシアティブへの参画		
49	ステークホルダーとのコミュニケーション		
51	住友化学グループのSDGsへの貢献		
53	ガバナンス	140	社会
54	コーポレート・ガバナンス	141	社会 目標実績一覧表
64	内部統制	143	人権尊重
66	リスクマネジメント	149	調達
69	コンプライアンス	154	人材マネジメント
72	内部通報制度(スピークアップ制度)	157	人材育成
77	腐敗防止	161	ダイバーシティ&インクルージョン推進
80	レスポンシブル・ケア	166	ワーク・ライフ・バランス推進
88	情報セキュリティ	171	従業員の健康
90	知的財産	174	労働安全衛生・保安防災
92	ガバナンス データ編	181	プロダクトステewardシップ・ 製品安全・品質保証
92	1 コーポレート・ガバナンス	187	顧客責任
95	2 コンプライアンス	188	医療へのアクセス
95	3 税の透明性	189	コミュニティ
		196	社会 データ編
		196	1 人材関連
		200	2 労働安全衛生・保安防災
		205	3 プロダクトステewardシップ・ 製品安全・品質保証
		206	4 社会貢献関連
		207	方針一覧
		208	環境・社会データ算定基準
		211	独立した第三者保証報告書
		212	GRIスタンダード対照表

編集方針

「サステナビリティ データブック」は、統合報告書「住友化学レポート」を補完する報告ツールとして、ステークホルダーの皆さまと住友化学グループ双方にとって重要と考えられる項目を整理し、主に環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)の側面から当社グループのサステナビリティ情報を紹介しています。また、信頼性・透明性の担保として、定量的情報はKPMGあずさサステナビリティ株式会社による保証を受け、★マークを付しています(その他の開示情報については、データの回収方法、集計方法などP208~210「環境・社会データ算定基準」にて報告していますので、ご参照ください)。

当データブックがステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールとして、当社および当社グループ会社のご理解の一助となれば幸いです。

情報開示の体系



報告書のプロフィール

● 報告対象組織

住友化学株式会社およびその連結子会社

本文中の記述では、「住友化学」と「住友化学グループ」を以下の基準で書き分けています。

住友化学：住友化学株式会社

住友化学グループ：住友化学およびグループ会社

▶ 環境データ(P97-139)

住友化学の生産工場および主要な連結子会社の生産工場(国内21社、海外20社)

「エネルギー消費量および温室効果ガス排出量」(P99-101)は、住友化学連結売上高99.8%以内の主要な連結グループ会社

【住友化学】

住友化学：住友化学株式会社の全生産拠点

住友化学(全事業所)：住友化学株式会社の全生産拠点および非生産拠点

【国内グループ会社】

共有化目標設定会社15社生産工場(住化加工紙株式会社、住化カラー株式会社、住化プラスチック株式会社、日本エイアンドエル株式会社、朝日化学工業株式会社、株式会社セラテック、住化アッセンブリーテクノ株式会社、サンテーラ株式会社、住化アグロ製造株式会社、住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社、住化農業資材株式会社、住友化学園芸株式会社、住化ポリカーボネート株式会社、日本メジフィジックス株式会社、住友共同電力株式会社)また、マテリアルフロー(P111)の集計対象会社は、上記15社に情報開示会社6社生産工場(広栄化学工業株式会社、田岡化学工業株式会社、株式会社田中化学研究所、株式会社サイオクス、大日本住友製薬株式会社、エスエヌ化成株式会社)を加えた21社

【海外グループ会社】

海外グループ会社20社生産工場(Dongwoo Fine-Chem Co., Ltd., The Polyolefin Company (Singapore) Pte. Ltd., Sumika Technology Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd., Sumitomo Chemical Asia Pte Ltd, Sumika Huabei Electronic Materials (Beijing) Co., Ltd., Sumitomo Chemical India Private Limited, Zhuhai Sumika Polymer Compounds Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds (Thailand) Co., Ltd., Sumitomo Chemical Advanced Technologies LLC, Dalian Sumika Jingang Chemicals Co., Ltd., Sumipex (Thailand) Co., Ltd., Bara Chemical Co., Ltd., SSLM Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Xi'an) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Hefei) Co., Ltd., Sumipex Techsheet Co., Ltd., Dalian Sumika Chemphy Chemical Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Shanghai) Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds Dalian Co., Ltd.)

(注) 詳細なデータ範囲は、各ページに掲載

新たに環境データの報告対象になった関係会社・工場については、住友化学グループとして調査を開始した年度の実績データから集計

● 報告対象期間：2019年4月1日～2020年3月31日(一部対象期間外の内容も含む)

● 発行時期：2020年8月(前回発行2019年8月、次回発行予定：2021年8月)

● 発行頻度：毎年

● 参考にしたガイドライン：●「GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)」

● 環境省 環境報告ガイドライン(2018年)、環境会計ガイドライン(2005年)

● ISO26000

「サステナビリティ データブック」は「GRIスタンダード」の中核(Core)に準拠して作成している

[▶ P212 GRIスタンダード対照表](#)